



REPT メッセージ

この章では、Cisco ONS 15454 SDH の REPT（報告）メッセージについて説明します。

17.1 REPT ALM <MOD2ALM>

Report Alarm（アラームの報告）（1GFC、1GFICON、2GFC、2GFICON、CLNT、DS3I、E1、E100、E1000、E3、E4、FSTE、G1000、GFPOS、GIGE、STM4、STM64、STM1、STM16、OCH、OMS、OTS、POS、STM1E、VC3、VC44C、VC38C、VC464C、VC48C、VC4、VC416C、VC42C、VC43C、UDCDCC、UDCF、VC12、VCG、WLEN）

使用上のガイドライン

ファシリティまたはパスのアラーム状態を報告します。

プラットフォーム別にサポートされる修飾子については、[表 27-1 \(p.27-1\)](#) を参照してください。

カテゴリ

障害

セキュリティ

検索

出力形式

```
SID DATE TIME
** ATAG REPT ALM <MOD2ALM>
"<AID>:<NTFCNCDE>,<CONDTYPE>,<SRVEFF>,[<OCRDAT>],[<OCRTM>],,:[<DESC>],
[<AIDDET>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
** 100.100 REPT ALM 1GFC
"FAC-2-1: MJ, LOS, SA, 08-01, 14-25-59,,: \"LOSS OF SIGNAL\", STM4"
;
```

出力パラメータ

表 17-1 REPT ALM <MOD2ALM> 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1 ALL」 [p.25-2] を参照)
NTFCNCDE	2 文字の通知コード。 パラメータ タイプは NOTIF_CODE で、自律メッセージに関連付けられた 2 文字の通知コードを示します。
• CL	アラームを発生させている状態が解除されています。
• CR	クリティカル アラーム
• MJ	メジャー アラーム
• MN	マイナー アラーム
• NA	Not Alarmed 状態
• NR	Not Reported 状態
CONDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
SRVEFF	スタンディング アラームまたは持続状態がサービスに与える影響 パラメータ タイプは SERV_EFF (サービスへのアラームの影響) です。
• NSA	状態は、Non-service Affecting です。
• SA	状態は、Service Affecting です。
OCRDAT	日付。オプションです。
OCR TM	時刻。オプションです。
DESC	状態の説明。オプションです。
AIDDET	AIDDET は、AID と同じアドレスリングルールを使用しますが、AID タイプと管理対象エンティティの詳細を指定します。オプションです。 パラメータ タイプは EQPT_TYPE (スロットにプロビジョニングされている機器のタイプ) です。
• 32DMX-L	L バンド用 32 チャンネル デマルチプレクサユニット
• 32WSS-L	L バンド用 32 チャンネル Wavelength Switch Selector (WSS) ユニット
• AD-1B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 帯域フィルタ
• AD-1C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 チャンネルフィルタ
• AD-2C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 2 チャンネルフィルタ
• AD-4B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 帯域フィルタ
• AD-4C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 チャンネルフィルタ
• AICI	AICI カード
• AIP	アラーム インジケータ パネル
• ALM-PWR	アラーム電源
• ASAP-4	4 つの PIM スロットを搭載した ASAP キャリア カード
• BP	NE のバックプレーン
• CE-100T-8	8 ポートの 100T カード
• CE-1000-4	4 ポート GIGE マッパー カード

表 17-1 REPT ALM <MOD2ALM> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• CRFT-TMG	クラフト タイミング
• DCC	データ通信チャンネル
• DMX-32	光逆多重化 / 多重化 (DMX) 32 チャンネル
• DS3i-N-12	DS3i-N-12 カード
• E1	E1 カード
• E1-42	42 ポート E1 カード
• E100T-2	1000 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、2 ポートのインターフェイス カード
• E100T-12	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、12 ポートのインターフェイス カード
• E100T-4	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、4 ポートのインターフェイス カード
• E1N	E1N カード
• E3	E3 カード
• FILLER_CARD	フィラー カード
• FMEC-SMZ-E1	E1 カードに対応する FMEC カード
• FMEC-SMZ-E3	E3 カードに対応する FMEC カード
• FTA	NE のファントレイ
• FTA1	NE のファントレイ 1
• FTA2	NE のファントレイ 2
• G1K-4	G1K-4 カード
• MD-4	4 チャンネルの光マルチプレクサ / デマルチプレクサ
• ML100X-8	光インターフェイスを搭載した 8 ポート 100T カード
• MMU	マルチリング メッシュ アップグレードユニット
• MS-ISC-100T	内部シェルフ接続に使用されるファストイーサネット スイッチ
• MUX-32	光多重化 (MUX) 32 チャンネル
• MXP-2.5G-10G	10G (4 × 2.5G) マックスポンダ カード
• MXP-MR-10DME	拡張 FEC 付き 10 Gbps データマックス
• OPT-AMP-L	L バンド用光プリアンプ ユニット
• OPT-BST	光ブースター増幅器
• OPT-BST-L	L バンド用光ブースター ユニット
• OPT-PRE	光プリアンプ
• OSC-CSM	Combiner/Separator Module (SCM; コンバイナ / セパレータ モジュール) を使用する Optical Service Module (OSC; 光サービス チャンネル)
• OSCM	OSC モジュール
• PIM-4	4 つの Pluggable Port Module (PPM) スロットを搭載したプラグイン可能なインターフェイス モジュール
• PPM-1	1 ポートの SFP モジュールを使用するプラグイン可能なポート モジュール
• SHELF	シェルフ エンティティ
• STM4	1 つまたは複数の STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード

表 17-1 REPT ALM <MOD2ALM> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• STM4-4	4 ポートの STM4 カード
• STM4-IR-1	1 つの STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM4-LR-1	1 つの長距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM4-SR-1	1 つの短距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM64-4	4 ポートの STM64 カード
• STM64-LR-1	1 つまたは複数の STM64 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM1	複数の STM1 (155 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM1-IR-4	4 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM1-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM1ATM-IR-6	6 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) ATM の光ファイバをサポートするインターフェイス カード
• STM1IR-STM1SH-1310-8	XC-VXL-10G/XC-VXL-2.5G/192 を使用する ONS 15454 の下部スロットに装着する 8 ポートの STM1 カード
• STM1POS-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の POS 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM16	1 つまたは複数の STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM16-AS-1	I/O スロットにプロビジョニング可能な 1 つの短距離用 OC-48 (10 Gbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM16-ELR-1	1 つの短距離用 STM16 (2.5 Gbs) の光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM16-IR-1	1 つの中距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM16-LR-1	1 つの長距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM16-SR-1	1 つの短距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• TCC	タイミング通信制御カード
• TXP-MR-10G	10G マルチレート トランスポンダ カード
• TXP-MR-2.5G	保護されていないマルチレート 2.5G
• TXPP-MR-2.5G	保護されているマルチレート 2.5G
• UNKNOWN	不明な機器タイプ
• UNPROVISIONED	プロビジョニングされていない機器タイプ
• XC-VXC-10G	XC-VXC-10G クロスコネクタ カード
• XCVXL-10G	XCVXL-10G クロスコネクタ カード
• XCVXL-2.5G	XCVXL-2.5G クロスコネクタ カード

17.2 REPT ALM BITS

Report Alarm Building Integrated Timing Supply (ビル内統合タイミング供給源のアラームの報告)

使用上のガイドライン BITS ファシリティのアラーム状態を報告します。

カテゴリ 同期

セキュリティ 検索

出力形式 SID DATE TIME
 ** ATAG REPT ALM BITS
 “<AID>:<NTFCNCDE>,<CONDTYPE>,<SRVEFF>,[<OCRDAT>],[<OCRTM>],,:[<DESC>]”
 ;

出力例 TID-000 1998-06-20 14:30:00
 ** 100.100 REPT ALM BITS
 “BITS-1:MJ,SYNC,SA,08-01,14-25-59,,:\“LOSS OF TIMING\””
 ;

出力パラメータ 表 17-2 REPT ALM BITS 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1.5 BITS」 [p.25-10] を参照)
NTFCNCDE	2 文字の通知コード。 パラメータ タイプ は NOTIF_CODE で、自律メッセージに関連付けられた 2 文字の通知コードを示します。
• CL	アラームを発生させている状態が解除されています。
• CR	クリティカル アラーム
• MJ	メジャー アラーム
• MN	マイナー アラーム
• NA	Not Alarmed 状態
• NR	Not Reported 状態
CONDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプ は CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
SRVEFF	スタンディング アラームまたは持続状態がサービスに与える影響 パラメータ タイプは SERV_EFF (サービスへのアラームの影響) です。
• NSA	状態は、Non-service Affecting です。
• SA	状態は、Service Affecting です。

表 17-2 REPT ALM BITS 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
OCRDAT	日付。オプションです。
OCRTM	時刻。オプションです。
DESC	状態の説明。オプションです。

17.3 REPT ALM COM

Report Alarm Common (共通アラームの報告)

使用上のガイドライン

AID が指定できない場合、アラーム状態を報告します。たとえば、ファン障害はこのメッセージによって報告されます。

カテゴリ

障害

セキュリティ

検索

出力形式

```
SID DATE TIME
** ATAG REPT ALM COM
“[<AID>]:<NTFCNCDE>,<CONDTYPE>,<SRVEFF>,[<OCRDAT>],[<OCRTM>],,:[<DESC>]”
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
** 100.100 REPT ALM COM
“COM:MJ,FAN,NSA,08-01,14-25-59,,:\“FAN FAILURE\””
;
```

出力パラメータ

表 17-3 REPT ALM COM 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID。コマンドに関連するエンティティを識別します。AID のないアラームを示します。タイプは string です。オプションです。
NTFCNCDE	2 文字の通知コード。 パラメータ タイプは NOTIF_CODE で、自律メッセージに関連付けられた 2 文字の通知コードを示します。
• CL	アラームを発生させている状態が解除されています。
• CR	クリティカル アラーム
• MJ	メジャー アラーム
• MN	マイナー アラーム
• NA	Not Alarmed 状態
• NR	Not Reported 状態

表 17-3 REPT ALM COM 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
CONDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
SRVEFF	スタンディング アラームまたは持続状態がサービスに与える影響 パラメータ タイプは SERV_EFF (サービスへのアラームの影響) です。
• NSA	状態は、Non-service Affecting です。
• SA	状態は、Service Affecting です。
OCRDAT	日付。オプションです。
OCRTM	時刻。オプションです。
DESC	状態の説明。オプションです。

17.4 REPT ALM ENV

Report Alarm Environment (環境アラームの報告)

使用上のガイドライン 環境アラーム入力についてのカスタマー定義の状態を報告します。

カテゴリ 環境

セキュリティ 検索

出力形式

```
SID DATE TIME
** ATAG REPT ALM ENV
"<AID>:<NTFCNCDE>,<ALMTYPE>,[<OCRDAT>],[<OCRTM>],[<DESC>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
** 100.100 REPT ALM ENV
"ENV-IN-1:MJ,OPENDR,08-01,14-25-59,\"OPEN DOOR\""
```

出力パラメータ 表 17-4 REPT ALM ENV 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1.10 ENV」 [p.25-16] を参照)。環境入力を識別します。
NTFCNCDE	2 文字の通知コード。 パラメータ タイプは NOTIF_CODE で、自律メッセージに関連付けられた 2 文字の通知コードを示します。
• CL	アラームを発生させている状態が解除されています。
• CR	クリティカル アラーム
• MJ	メジャー アラーム
• MN	マイナー アラーム
• NA	Not Alarmed 状態
• NR	Not Reported 状態
ALMTYPE	アラームを識別する省略コード パラメータ タイプは ENV_ALM (環境アラーム タイプ) です。
• AIRCOMPR	エアー コンプレッサの障害
• AIRCOND	空調設備の障害
• AIRDRYR	ドライヤーの障害
• BATDSCHRG	バッテリーの放電
• BATTERY	バッテリーの障害
• CLFAN	冷却ファンの障害
• CPMAJOR	中央集中型電源のメジャー障害

表 17-4 REPT ALM ENV 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• CPMINOR	中央集中型電源のマイナー障害
• ENGINE	エンジンの障害
• ENGOPRG	エンジンの操作
• ENGTRANS	スタンバイ エンジン変換
• EXPLGS	爆発性のガス
• FIRDETR	火災検知器の障害
• FIRE	火災
• FLOOD	浸水
• FUELLEAK	燃料漏れ
• FUSE	ヒューズの障害
• GASALARM	爆発性ガス、有毒ガス、通気不足、またはガス モニタの障害
• HATCH	CEV ハッチ障害
• GEN	発電機の障害
• HIAIR	高エアフロー
• HIHUM	高湿度
• HITEMP	高温
• HIWTR	高水位
• INTRUDER	侵入
• LEVELCON	水準器コンバータ
• LVDADSL	セカンダリ ADSL 低電圧切断
• LVDBYPAS	低電圧切断バイパス
• LWBATVG	低バッテリー電圧
• LWFUEL	低燃料
• LWHUM	低湿度
• LWPRES	低ケーブル圧力
• LWTEMP	低温
• LWWTR	低水位
• MISC	その他
• OPENDR	ドア開放
• POWER	商用電源障害
• PUMP	ポンプの障害
• PWR-48	48 V 電源装置の障害
• PWR-139	-139 V パワー コンバータ
• PWR-190	-190 V パワー コンバータ
• PWRMJ	電源装置メジャー
• PWRMN	電源装置マイナー
• RECT	整流器障害
• RECTHI	整流器高電圧
• RECTLO	整流器低電圧
• RINGGENMJ	呼出信号発生器メジャー
• RINGGENMN	呼出信号発生器マイナー

表 17-4 REPT ALM ENV 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• RTACADSL	AC または AC/ 整流器障害 ADSL 機器
• RTACCRIT	AC または AC/ 整流器障害 DCL 機器クリティカル サイト
• RTACPWR	AC または AC/ 整流器障害 DCL 機器
• RTACPWRENG	商用 AC 障害、スタンバイ エンジンが設置されたサイト
• RTBAYPWR	AC 配電停止 RT ベイ
• RTRVENG	スタンバイ エンジン検索、商用 AC 復元
• SMOKE	煤煙
• TEMP	高 - 低温度
• TOXICGAS	有毒ガス
• TREPEATER	T - リピータ シェルフ
• VENTN	通気システム障害
OCRDAT	日付。オプションです。
OCRTM	時刻。オプションです。
DESC	状態の説明。オプションです。

17.5 REPT ALM EQPT

Report Alarm Equipment (機器アラームの報告)

使用上のガイドライン 機器ユニットまたはスロットのアラーム状態を報告します。

カテゴリ 機器

セキュリティ 検索

出力形式

```
SID DATE TIME
** ATAG REPT ALM EQPT
"<AID>:<NTFCNCDE>,<CONDITION>,<SRVEFF>,[<OCRDAT>],[<OCRTM>],[<DESC>],
[<AIDDET>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
** 100.100 REPT ALM EQPT
"SLOT-7:MJ,CONTR,NSA,08-01,14-25-59,,";"CONTROLLER FAILURE",TCC"
;
```

出力パラメータ 表 17-5 REPT ALM EQPT 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1.11 EQPT」 [p.25-16] を参照)。機器 AID スロット (1 ~ 17)
NTFCNCDE	2 文字の通知コード。 パラメータ タイプは NOTIF_CODE で、自律メッセージに関連付けられた 2 文字の通知コードを示します。
<ul style="list-style-type: none"> CL CR MJ MN NA NR 	アラームを発生させている状態が解除されています。 クリティカル アラーム メジャー アラーム マイナー アラーム Not Alarmed 状態 Not Reported 状態
CONDITION	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。

表 17-5 REPT ALM EQPT 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
SRVEFF	スタンディング アラームまたは持続状態がサービスに与える影響 パラメータ タイプは SERV_EFF (サービスへのアラームの影響) です。
• NSA	状態は、Non-service Affecting です。
• SA	状態は、Service Affecting です。
OCRDAT	日付。オプションです。
OCRMT	時刻。オプションです。
DESC	状態の説明。オプションです。
AIDDET	AIDDET は、AID と同じアドレッシング ルールを使用しますが、AID タイプと管理対象エンティティの詳細を特定します。オプションです。 パラメータ タイプは EQPT_TYPE (スロットにプロビジョニングされて いる機器のタイプ) です。
• 32DMX-L	L バンド用 32 チャンネル デマルチプレクサ ユニット
• 32WSS-L	L バンド用 32 チャンネル Wavelength Switch Selector (WSS) ユニット
• AD-1B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 帯域フィルタ
• AD-1C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 チャンネルフィルタ
• AD-2C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 2 チャンネルフィルタ
• AD-4B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 帯域フィルタ
• AD-4C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 チャンネルフィルタ
• AICI	AICI カード
• AIP	アラーム インジケータ パネル
• ALM-PWR	アラーム電源
• ASAP-4	4 つの PIM スロットを搭載した ASAP キャリア カード
• BP	NE のバックプレーン
• CE-100T-8	8 ポートの 100T カード
• CE-1000-4	4 ポート GIGE マップアー カード
• CRFT-TMG	クラフト タイミング
• DCC	データ通信チャンネル
• DMX-32	光逆多重化 / 多重化 (DMX) 32 チャンネル
• DS3i-N-12	DS3i-N-12 カード
• E1	E1 カード
• E1-42	42 ポート E1 カード
• E1000T-2	1000 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、2 ポートのイ ンターフェイス カード
• E100T-12	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、12 ポートのイ ンターフェイス カード
• E100T-4	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、4 ポートのイ ンターフェイス カード
• E1N	E1N カード
• E3	E3 カード
• FILLER_CARD	フィラー カード
• FMEC-SMZ-E1	E1 カードに対応する FMEC カード

表 17-5 REPT ALM EQPT 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• FMEC-SMZ-E3	E3 カードに対応する FMEC カード
• FTA	NE のファントレイ
• FTA1	NE のファントレイ 1
• FTA2	NE のファントレイ 2
• G1K-4	G1K-4 カード
• MD-4	4 チャンネルの光マルチプレクサ / デマルチプレクサ
• ML100X-8	光インターフェイスを搭載した 8 ポート 100T カード
• MMU	マルチリング メッシュ アップグレードユニット
• MS-ISC-100T	内部シェルフ接続に使用されるファストイーサネットスイッチ
• MUX-32	光多重化 (MUX) 32 チャンネル
• MXP-2.5G-10G	10G (4 × 2.5G) マックスポンダカード
• MXP-MR-10DME	拡張 FEC 付き 10 Gbps データマックス
• OPT-AMP-L	L バンド用光プリアンプユニット
• OPT-BST	光ブースター増幅器
• OPT-BST-L	L バンド用光ブースターユニット
• OPT-PRE	光プリアンプ
• OSC-CSM	SCM を使用する OSC
• OSCM	OSC モジュール
• PIM-4	4 つの PPM スロットを搭載したプラグイン可能なインターフェイスモジュール
• PPM-1	1 ポートの SFP モジュールを使用するプラグイン可能なポートモジュール
• SHELF	シェルフ エンティティ
• STM4	1 つまたは複数の STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM4-4	4 ポートの STM4 カード
• STM4-IR-1	1 つの STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM4-LR-1	1 つの長距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM4-SR-1	1 つの短距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM64-4	4 ポートの STM64 カード
• STM64-LR-1	1 つまたは複数の STM64 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1	複数の STM1 (155 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1-IR-4	4 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1ATM-IR-6	6 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) ATM の光ファイバをサポートするインターフェイスカード

表 17-5 REPT ALM EQPT 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• STM1IR-STM1SH-1310-8	XC-VXL-10G/XC-VXL-2.5G/192 を使用する ONS 15454 の下部スロットに装着する 8 ポートの STM1 カード
• STM1POS-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の POS 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16	1 つまたは複数の STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-AS-1	I/O スロットにプロビジョニング可能な 1 つの短距離用 OC-48 (10 Gbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-ELR-1	1 つの短距離用 STM16 (2.5 Gbs) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-IR-1	1 つの中距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-LR-1	1 つの長距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-SR-1	1 つの短距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• TCC	タイミング通信制御カード
• TXP-MR-10G	10G マルチレート トランスポンダ カード
• TXP-MR-2.5G	保護されていないマルチレート 2.5G
• TXPP-MR-2.5G	保護されているマルチレート 2.5G
• UNKNOWN	不明な機器タイプ
• UNPROVISIONED	プロビジョニングされていない機器タイプ
• XC-VXC-10G	XC-VXC-10G クロスコネクタ カード
• XCVXL-10G	XCVXL-10G クロスコネクタ カード
• XCVXL-2.5G	XCVXL-2.5G クロスコネクタ カード

17.6 REPT ALM SECU

Report Alarm Security (セキュリティ アラームの報告)

使用上のガイドライン

NE のセキュリティ アラーム イベントの発生を報告します。

TR-NWT-000835 に基づき、セキュリティ アラームの AID は、Connection IDentifier (CID; 接続識別子) である必要がありますが、現在サポートしていません。

COM または UID が、AID の代替として受け入れられます。



(注)

INTRUSION-PSWD 状態は、一時的な状態ではなく持続状態として報告される唯一の状態です。デフォルトは NA で、REPT EVT SECU メッセージによって報告されます。ただし、より高い重大度で報告するように再プロビジョニングできます。このアラームの重大度が NA より高い場合、REPT ALM SECU メッセージによって報告されます。

カテゴリ

セキュリティ

セキュリティ

スーパーユーザ

出力形式

```
SID DATE TIME
** ATAG REPT ALM SECU
"<AID>:<NOTIFCODE>,<SECUALMTYPE>"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
** 100.100 REPT ALM SECU
"COM:CR,INTRUSION-PSWD"
;
```

出力パラメータ

表 17-6 REPT ALM SECU 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID。状態を持つエンティティを識別します。デフォルトで COM です。タイプは string です。
NOTIFCODE	2 文字の通知コード。 パラメータ タイプは NOTIF_CODE で、自律メッセージに関連付けられた 2 文字の通知コードを示します。
• CL	アラームを発生させている状態が解除されています。
• CR	クリティカル アラーム
• MJ	メジャー アラーム
• MN	マイナー アラーム
• NA	Not Alarmed 状態
• NR	Not Reported 状態

表 17-6 REPT ALM SECU 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
SECUALMTYPE	セキュリティアラームタイプ。CONDITION タイプのサブセットです。このリリースで使用可能なタイプは、INTRUSION-PSWD だけです。 パラメータタイプは SECUALMTYPE (セキュリティアラームタイプ) です。
• INTRUSION-PSWD	ログイン時に無効なパスワードを使用すると発生する状態。この状態は、無効なパスワードが特定の回数使用された場合にだけ発生します。

17.7 REPT ALM SYNCN

Report Alarm Synchronization (同期アラームの報告)

使用上のガイドライン 同期基準のアラーム状態を報告します。

カテゴリ 同期

セキュリティ 検索

出力形式

```
SID DATE TIME
** ATAG REPT ALM SYNCN
"<AID>:<NTFCNCDE>,<CONDTYPE>,<SRVEFF>,[<OCRDAT>],[<OCRTM>],:,<DESC>],
[<EQPTTYPE>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
** 100.100 REPT ALM SYNCN
"SYNC-NE:MJ,MAN,SA,08-01,14-25-59,,:\"MANUAL SWITCH\",TCC"
;
```

出力パラメータ 表 17-7 REPT ALM SYNCN 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「 25.1.25 SYNC_REF 」 [p.25-23] を参照)。アラーム状態の同期基準を識別します。
NTFCNCDE	2 文字の通知コード。 パラメータタイプは NOTIF_CODE で、自律メッセージに関連付けられた 2 文字の通知コードを示します。
• CL	アラームを発生させている状態が解除されています。
• CR	クリティカル アラーム
• MJ	メジャー アラーム
• MN	マイナー アラーム

表 17-7 REPT ALM SYNCN 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• NA	Not Alarmed 状態
• NR	Not Reported 状態
CONDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
SRVEFF	スタンディング アラームまたは持続状態がサービスに与える影響 パラメータ タイプは SERV_EFF (サービスへのアラームの影響) です。
• NSA	状態は、Non-service Affecting です。
• SA	状態は、Service Affecting です。
OCRDAT	日付。オプションです。
OCRTM	時刻。オプションです。
DESC	状態の説明。オプションです。
EQPTTYPE	オプションです。 パラメータ タイプは EQPT_TYPE (スロットにプロビジョニングされている機器のタイプ) です。
• 32DMX-L	L バンド用 32 チャンネル デマルチプレクサ ユニット
• 32WSS-L	L バンド用 32 チャンネル Wavelength Switch Selector (WSS) ユニット
• AD-1B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 帯域フィルタ
• AD-1C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 チャンネルフィルタ
• AD-2C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 2 チャンネルフィルタ
• AD-4B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 帯域フィルタ
• AD-4C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 チャンネルフィルタ
• AICI	AICI カード
• AIP	アラーム インジケータ パネル
• ALM-PWR	アラーム電源
• ASAP-4	4 つの PIM スロットを搭載した ASAP キャリア カード
• BP	NE のバックプレーン
• CE-100T-8	8 ポートの 100T カード
• CE-1000-4	4 ポート GIGE マッパー カード
• CRFT-TMG	クラフト タイミング
• DCC	データ通信チャンネル
• DMX-32	光逆多重化 / 多重化 (DMX) 32 チャンネル
• DS3i-N-12	DS3i-N-12 カード
• E1	E1 カード
• E1-42	42 ポート E1 カード
• E1000T-2	1000 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、2 ポートのインターフェイス カード

表 17-7 REPT ALM SYNCN 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• E100T-12	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、12 ポートのインターフェイス カード
• E100T-4	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、4 ポートのインターフェイス カード
• E1N	E1N カード
• E3	E3 カード
• FILLER_CARD	フィラー カード
• FMEC-SMZ-E1	E1 カードに対応する FMEC カード
• FMEC-SMZ-E3	E3 カードに対応する FMEC カード
• FTA	NE のファントレイ
• FTA1	NE のファントレイ 1
• FTA2	NE のファントレイ 2
• G1K-4	G1K-4 カード
• MD-4	4 チャンネルの光マルチプレクサ/デマルチプレクサ
• ML100X-8	光インターフェイスを搭載した 8 ポート 100T カード
• MMU	マルチリング メッシュ アップグレードユニット
• MS-ISC-100T	内部シェルフ接続に使用されるファストイーサネットスイッチ
• MUX-32	光多重化 (MUX) 32 チャンネル
• MXP-2.5G-10G	10G (4 × 2.5G) マックスポンダ カード
• MXP-MR-10DME	拡張 FEC 付き 10 Gbps データマックス
• OPT-AMP-L	L バンド用光プリアンプユニット
• OPT-BST	光ブースター増幅器
• OPT-BST-L	L バンド用光ブースターユニット
• OPT-PRE	光プリアンプ
• OSC-CSM	SCM を使用する OSC
• OSCM	OSC モジュール
• PIM-4	4 つの PPM スロットを搭載したプラグイン可能なインターフェイスモジュール
• PPM-1	1 ポートの SFP モジュールを使用するプラグイン可能なポートモジュール
• SHELF	シェルフ エンティティ
• STM4	1 つまたは複数の STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM4-4	4 ポートの STM4 カード
• STM4-IR-1	1 つの STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM4-LR-1	1 つの長距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM4-SR-1	1 つの短距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM64-4	4 ポートの STM64 カード

表 17-7 REPT ALM SYNCN 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• STM64-LR-1	1つまたは複数の STM64 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1	複数の STM1 (155 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1-IR-4	4つの中距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1-SR-4	4つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1ATM-IR-6	6つの中距離用 STM1 (155 Mbps) ATM の光ファイバをサポートするインターフェイスカード
• STM1IR-STM1SH-1310-8	XC-VXL-10G/XC-VXL-2.5G/192 を使用する ONS 15454 の下部スロットに装着する 8 ポートの STM1 カード
• STM1POS-SR-4	4つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の POS 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16	1つまたは複数の STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-AS-1	I/O スロットにプロビジョニング可能な 1つの短距離用 OC-48 (10 Gbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-ELR-1	1つの短距離用 STM16 (2.5 Gbs) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-IR-1	1つの中距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-LR-1	1つの長距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-SR-1	1つの短距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• TCC	タイミング通信制御カード
• TXP-MR-10G	10G マルチレート トランスポンダ カード
• TXP-MR-2.5G	保護されていないマルチレート 2.5G
• TXPP-MR-2.5G	保護されているマルチレート 2.5G
• UNKNOWN	不明な機器タイプ
• UNPROVISIONED	プロビジョニングされていない機器タイプ
• XC-VXC-10G	XC-VXC-10G クロスコネクタカード
• XCVXL-10G	XCVXL-10G クロスコネクタカード
• XCVXL-2.5G	XCVXL-2.5G クロスコネクタカード

17.8 REPT DBCHG

Report Database Change Message (データベース変更メッセージの報告)

使用上のガイドライン

次の原因による NE の変更をすべて報告します。

1. TL1 プロビジョニング コマンド、またはそれらの、次の動詞を含む GUI 相当語句: ALW、DLT、ED、ENT、INH、INIT、OPR、RLS、SET、および SW (DLT-EQPT、ENT-CRS-VC3 など)
2. ボードの挿入などの外部イベント
3. セカンダリ状態が AutomaticInService 状態から他の状態に変更された場合、REPT DBCHG メッセージは生成されません。



(注)

- デフォルトでは、REPT DBCHG がオフになります。REPT DBCHG をオンにするには、ALW-MSG-DBCHG コマンドを実行してください。
- <SOURCE> および <USERID> は、20 文字以内のオプションの文字列パラメータです。
- <COMMAND> は、20 文字以内の文字列パラメータです。
- <AID> は、64 文字以内の文字列パラメータです。余分な文字は切り捨てられます。
- ロールが実行されるたびに、REPT DBCHG メッセージが生成されます。ロールが実行されるたびに、クロスコネクト削除および追加 REPT DBCHG メッセージは送信されません。

カテゴリ

ログ

セキュリティ

検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT DBCHG
"TIME=<TIME>,DATE=<DATE>,[SOURCE=<SOURCE>],[USERID=<USERID>],
DBCHGSEQ=<DBCHGSEQ>:<COMMAND>:[<AID>]:::[<PSTPSTQ>],<SST>"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100 REPT DBCHG
"TIME=14-35-46,DATE=99-07-28,SOURCE=123,USERID=CISCO15,DBCHGSEQ=456:
ENT-CRS-VC11:VC11-4-1-2-6-4:::PST-PSTQ,SST"
;
```

出力パラメータ

表 17-8 REPT DBCHG 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
TIME	NE がメッセージをトリガーした時刻
DATE	NE がメッセージをトリガーした日付
SOURCE	存在する場合、入力コマンド CTAG。タイプは string です。オプションです。
USERID	ユーザ名またはユーザ ID。タイプは string です。オプションです。
DBCHGSEQ	検索する ID または ID の範囲。DBCHGSEQ メッセージの連続番号です。タイプは integer です。
COMMAND	入力コマンドまたはそれに代わるもの。タイプは string です。
AID	アクセス ID。タイプは string です。
PSTPSTQ	PST-PSTQ 形式の Admin ステート パラメータ タイプは PST_PSTQ (プライマリ ステート [PST] およびプライマリ状態修飾子[PSTQ])によって記述されるエンティティのサービスステート) です。
• Unlocked-Enabled	イン サービス - 正常
• Locked-Disabled	アウト オブ サービス - 自律
• Locked-Disabled	アウト オブ サービス - 自律および管理
• Locked-Enabled	アウト オブ サービス - 管理
SST	セカンダリ ステート パラメータ タイプは SST で、PST および PSTQ に関する補足情報を提供します。
• AutomaticInService	自動イン サービス
• Disabled	無効化
• Loopback	ループバック
• MismatchofEquipmentArm	機器およびアトリビュートのミスマッチ
• Maintenance	メンテナンス モード
• OutOfGroup	アウト オブ グループ
• SoftwareDownload	ソフトウェアのダウンロード中
• Unassigned	未割り当て
• NotInstalled	未装着

17.9 REPT EVT <MOD2ALM>

Report Event (イベントの報告) (1GFC、1GFICON、2GFC、2GFICON、CLNT、DS3I、E1、E100、E1000、E3、E4、FSTE、G1000、GFPOS、GIGE、STM4、STM64、STM1、STM16、OCH、OMS、OTS、POS、STM1E、VC3、VC44C、VC38C、VC464C、VC48C、VC4、VC416C、VC42C、VC43C、UDCDCC、UDCF、VC12、VCG、WLEN)

使用上のガイドライン

非アラーム イベントの発生を報告します。このリリースから、REPT EVT <MOD2ALM> で RMON 管理対象スレッシュホールド超過アラームを報告できるようになりました。

プラットフォーム別にサポートされる修飾子については、表 27-1 (p.27-1) を参照してください。

カテゴリ

障害

セキュリティ

検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT EVT <MOD2ALM>
  "<AID>:<CONDDTYPE>,<CONDEFF>],,<ISTM>],,<MONVAL>],,<THLEV>],
  [<TMPER>]:<DESC>],<AIDDET>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT EVT 1GFC
  "FAC-5-1:WKSWPR,TC,,FEND,,12,13,15-MIN:\\"WORKING SWITCH TOPROTECTION\\",
  STM16"
;
```

出力パラメータ

表 17-9 REPT EVT <MOD2ALM> 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1 ALL」 [p.25-2] を参照)
CONDDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
CONDEFF	イベントによる NE の状態への影響 パラメータ タイプは COND_EFF で、影響を受けた装置の状態を示します。
• CL	持続状態が解除されています。
• SC	持続状態が発生しました。
• TC	一時的な状態です。

表 17-9 REPT EVT <MOD2ALM> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
ISTM	AID によって識別されるエンティティに関連して特定のコマンドに関連付けられた場所 パラメータ タイプは、LOCATION (アクションが発生する場所) です。
• FEND	アクションは、ファシリティの遠端で発生します。
• NEND	アクションは、ファシリティの近端で発生します。
MONVAL	監視対象値。MONTYPE によって識別されるレジスタが初期化される値、または監視対象パラメータの測定値。値は、数値カウントまたは、比率の形式です。タイプは float です。オプションです。
THLEV	スレッシユホールド レベル。タイプは float です。オプションです。
TMPER	パフォーマンス カウンタの累積期間。オプションです。 パラメータ タイプは、TMPER (パフォーマンス マネジメント センターの累積期間) です。
• 1-DAY	パフォーマンス パラメータ累積間隔: 24 時間単位。SDH PM データの場合、1 日分の履歴データだけが使用可能です。RMON 管理対象 PM データは、7 日間の履歴データが使用可能です。
• 1-HR	パフォーマンス パラメータ累積間隔: 1 時間単位。RMON 管理対象 PM データにだけ適用されます。24 時間の履歴データが使用可能です。
• 1-MIN	パフォーマンス パラメータ累積間隔: 1 分単位。RMON 管理対象 PM データにだけ適用されます。60 分間の履歴データが使用可能です。
• 15-MIN	パフォーマンス パラメータ累積間隔: 15 分単位。この累積間隔では、32 個の 15 分バケットの履歴データが使用可能です。
• RAW-DATA	パフォーマンス パラメータ累積間隔: カウンタが最後にクリアされたときから開始されます。RMON 管理対象 PM にだけ適用されます。
DESC	状態の説明。オプションです。
AIDDET	AIDDET は、AID と同じアドレッシング ルールを使用しますが、AID タイプと管理対象エンティティの詳細を特定します。オプションです。 パラメータ タイプは EQPT_TYPE (スロットにプロビジョニングされている機器のタイプ) です。
• 32DMX-L	L バンド用 32 チャンネル デマルチプレクサ ユニット
• 32WSS-L	L バンド用 32 チャンネル Wavelength Switch Selector (WSS) ユニット
• AD-1B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 帯域フィルタ
• AD-1C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 チャンネルフィルタ
• AD-2C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 2 チャンネルフィルタ
• AD-4B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 帯域フィルタ
• AD-4C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 チャンネルフィルタ
• AICI	AICI カード
• AIP	アラーム インジケータ パネル
• ALM-PWR	アラーム電源
• ASAP-4	4 つの PIM スロットを搭載した ASAP キャリア カード
• BP	NE のバックプレーン
• CE-100T-8	8 ポートの 100T カード
• CE-1000-4	4 ポート GIGE マッパー カード

表 17-9 REPT EVT <MOD2ALM> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• CRFT-TMG	クラフト タイミング
• DCC	データ通信チャンネル
• DMX-32	光逆多重化 / 多重化 (DMX) 32 チャンネル
• DS3i-N-12	DS3i-N-12 カード
• E1	E1 カード
• E1-42	42 ポート E1 カード
• E100T-2	1000 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、2 ポートのインターフェイス カード
• E100T-12	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、12 ポートのインターフェイス カード
• E100T-4	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、4 ポートのインターフェイス カード
• E1N	E1N カード
• E3	E3 カード
• FILLER_CARD	フィラー カード
• FMEC-SMZ-E1	E1 カードに対応する FMEC カード
• FMEC-SMZ-E3	E3 カードに対応する FMEC カード
• FTA	NE のファントレイ
• FTA1	NE のファントレイ 1
• FTA2	NE のファントレイ 2
• G1K-4	G1K-4 カード
• MD-4	4 チャンネルの光マルチプレクサ / デマルチプレクサ
• ML100X-8	光インターフェイスを搭載した 8 ポート 100T カード
• MMU	マルチリング メッシュ アップグレードユニット
• MS-ISC-100T	内部シェルフ接続に使用されるファストイーサネットスイッチ
• MUX-32	光多重化 (MUX) 32 チャンネル
• MXP-2.5G-10G	10G (4 × 2.5G) マックスポンダ カード
• MXP-MR-10DME	拡張 FEC 付き 10 Gbps データマックス
• OPT-AMP-L	L バンド用光プリアンプ ユニット
• OPT-BST	光ブースター増幅器
• OPT-BST-L	L バンド用光ブースター ユニット
• OPT-PRE	光プリアンプ
• OSC-CSM	SCM を使用する OSC
• OSCM	OSC モジュール
• PIM-4	4 つの PPM スロットを搭載したプラグイン可能なインターフェイスモジュール
• PPM-1	1 ポートの SFP モジュールを使用するプラグイン可能なポートモジュール
• SHELF	シェルフ エンティティ
• STM4	1 つまたは複数の STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM4-4	4 ポートの STM4 カード

表 17-9 REPT EVT <MOD2ALM> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• STM4-IR-1	1 つの STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM4-LR-1	1 つの長距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM4-SR-1	1 つの短距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM64-4	4 ポートの STM64 カード
• STM64-LR-1	1 つまたは複数の STM64 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1	複数の STM1 (155 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1-IR-4	4 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM1ATM-IR-6	6 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) ATM の光ファイバをサポートするインターフェイスカード
• STM1IR-STM1SH-1310-8	XC-VXL-10G/XC-VXL-2.5G/192 を使用する ONS 15454 の下部スロットに装着する 8 ポートの STM1 カード
• STM1POS-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の POS 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16	1 つまたは複数の STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-AS-1	I/O スロットにプロビジョニング可能な 1 つの短距離用 OC-48 (10 Gbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-ELR-1	1 つの短距離用 STM16 (2.5 Gbs) の光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-IR-1	1 つの中距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-LR-1	1 つの長距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-SR-1	1 つの短距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• TCC	タイミング通信制御カード
• TXP-MR-10G	10G マルチレート トランスポンダ カード
• TXP-MR-2.5G	保護されていないマルチレート 2.5G
• TXPP-MR-2.5G	保護されているマルチレート 2.5G
• UNKNOWN	不明な機器タイプ
• UNPROVISIONED	プロビジョニングされていない機器タイプ
• XC-VXC-10G	XC-VXC-10G クロスコネクタカード
• XCVXL-10G	XCVXL-10G クロスコネクタカード
• XCVXL-2.5G	XCVXL-2.5G クロスコネクタカード

17.10 REPT EVT BITS

Report Event Building Integrated Timing Supply (ビル内統合タイミング供給源イベントの報告)

使用上のガイドライン BITS ファシリティの非アラーム イベントを報告します。

カテゴリ 同期

セキュリティ 検索

出力形式 SID DATE TIME
 ** ATAG REPT EVT BITS
 “<AID>:<CONDTYPE>,<CONDEFF>],,,,,,:[<DESC>]”
 ;

出力例 TID-000 1998-06-20 14:30:00
 A 100.100 REPT ALM BITS
 “BITS-1:SSM-STU,TC,,,,,:\“SYNCHRONIZED - TRACEABILITY UNKNOWN””
 ;

出力パラメータ 表 17-10 REPT EVT BITS 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1.5 BITS」 [p.25-10] を参照)
CONDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
CONDEFF	イベントによる NE の状態への影響 パラメータ タイプは COND_EFF で、影響を受けた装置の状態を示します。
• CL	持続状態が解除されています。
• SC	持続状態が発生しました。
• TC	一時的な状態です。
DESC	状態の説明。オプションです。

17.11 REPT EVT COM

Report Event Common (共通イベントの報告)

使用上のガイドライン 関連した AID がない場合の NE の非アラーム イベントを報告します。

カテゴリ 障害

セキュリティ 検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT EVT COM
  “[<AID>]:<CONDTYPE>,<CONDEFF>],,,,,,:[<DESC>]”
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT EVT COM
  “COM:CLDRESTART,TC,,,,,:\“COLD RESTART”,”
;
```

出力パラメータ 表 17-11 REPT EVT COM 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID。コマンドに関連するエンティティを識別します。タイプは string で、オプションです。
CONDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータタイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか（トラブル通知が生成されたかどうか）に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
CONDEFF	イベントによる NE の状態への影響 パラメータタイプは COND_EFF で、影響を受けた装置の状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> CL 持続状態が解除されています。 SC 持続状態が発生しました。 TC 一時的な状態です。
DESC	状態の説明。オプションです。

17.12 REPT EVT ENV

Report Event Environment (環境イベントの報告)

使用上のガイドライン 環境アラーム入力の非アラーム イベントの発生を報告します。

カテゴリ 環境

セキュリティ 検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT EVT ENV
  "<AID>:<ALMTYPE>,<CONDEFF>],[,,,,,]:<DESC>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT EVT ENV
  "ENV-IN-2:OPENDR,TC,,,,,]:"OPEN DOOR\''"
```

出力パラメータ 表 17-12 REPT EVT ENV 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1.10 ENV」 [p.25-16] を参照)。環境入力を識別します。
ALMTYPE	アラームを識別する省略コード パラメータ タイプは ENV_ALM (環境アラーム タイプ) です。
• AIRCOMPR	エアー コンプレッサの障害
• AIRCOND	空調設備の障害
• AIRDRYR	ドライヤーの障害
• BATDSCHRG	バッテリーの放電
• BATTERY	バッテリーの障害
• CLFAN	冷却ファンの障害
• CPMAJOR	中央集中型電源のメジャー障害
• CPMINOR	中央集中型電源のマイナー障害
• ENGINE	エンジンの障害
• ENGOPRG	エンジンの操作
• ENGTRANS	スタンバイ エンジン変換
• EXPLGS	爆発性のガス
• FIRDETR	火災検知器の障害
• FIRE	火災
• FLOOD	浸水
• FUELLEAK	燃料漏れ

表 17-12 REPT EVT ENV 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• FUSE	ヒューズの障害
• GASALARM	爆発性ガス、有毒ガス、通気不足、またはガス モニタの障害
• HATCH	CEV ハッチ障害
• GEN	発電機の障害
• HIAIR	高エアフロー
• HIHUM	高湿度
• HITEMP	高温
• HIWTR	高水位
• INTRUDER	侵入
• LEVELCON	水準器コンバータ
• LVDADSL	セカンダリ ADSL 低電圧切断
• LVDBYPAS	低電圧切断バイパス
• LWBATVG	低バッテリー電圧
• LWFUEL	低燃料
• LWHUM	低湿度
• LWPRES	低ケーブル圧力
• LWTEMP	低温
• LWWTR	低水位
• MISC	その他
• OPENDR	ドア開放
• POWER	商用電源障害
• PUMP	ポンプの障害
• PWR-48	48 V 電源装置の障害
• PWR-139	-139 V パワー コンバータ
• PWR-190	-190 V パワー コンバータ
• PWRMJ	電源装置メジャー
• PWRMN	電源装置マイナー
• RECT	整流器障害
• RECTHI	整流器高電圧
• RECTLO	整流器低電圧
• RINGGENMJ	呼出信号発生器メジャー
• RINGGENMN	呼出信号発生器マイナー
• RTACADSL	AC または AC/ 整流器障害 ADSL 機器
• RTACCRIT	AC または AC/ 整流器障害 DCL 機器クリティカル サイト
• RTACPWR	AC または AC/ 整流器障害 DCL 機器
• RTACPWRENG	商用 AC 障害、スタンバイ エンジンが設置されたサイト
• RTBAYPWR	AC 配電停止 RT ベイ
• RTRVENG	スタンバイ エンジン検索、商用 AC 復元
• SMOKE	煤煙
• TEMP	高 - 低温度
• TOXICGAS	有毒ガス

表 17-12 REPT EVT ENV 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
<ul style="list-style-type: none"> TREPEATER 	T-リピータ シェルフ
<ul style="list-style-type: none"> VENTN 	通気システム障害
CONDEFF	イベントによる NE の状態への影響 パラメータ タイプは COND_EFF で、影響を受けた装置の状態を示します。
<ul style="list-style-type: none"> CL 	持続状態が解除されています。
<ul style="list-style-type: none"> SC 	持続状態が発生しました。
<ul style="list-style-type: none"> TC 	一時的な状態です。
DESC	状態の説明。オプションです。

17.13 REPT EVT EQPT

Report Event Equipment (機器イベントの報告)

使用上のガイドライン 機器ユニットまたはスロットの非アラーム イベントの発生を報告します。

カテゴリ 機器

セキュリティ 検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT EVT EQPT
  "<AID>:<CONDTYPE>,<CONDEFF>],,,,,,<DESC>],[<AIDDET>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT EVT EQPT
  "SLOT-7:PLUGIN,TC,,,,,<DESC>],[<AIDDET>]"
;
```

出力パラメータ 表 17-13 REPT EVT EQPT 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1.11 EQPT」 [p.25-16] を参照)。機器 AID スロット (1 ~ 17)
CONDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
CONDEFF	イベントによる NE の状態への影響 パラメータ タイプは COND_EFF で、影響を受けた装置の状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> CL 持続状態が解除されています。 SC 持続状態が発生しました。 TC 一時的な状態です。
DESC	状態の説明。オプションです。
AIDDET	AIDDET は、AID と同じアドレッシングルールを使用しますが、AID タイプと管理対象エンティティの詳細を特定します。オプションです。 パラメータ タイプは EQPT_TYPE (スロットにプロビジョニングされている機器のタイプ) です。 <ul style="list-style-type: none"> 32DMX-L L バンド用 32 チャンネル デマルチプレクサ ユニット

表 17-13 REPT EVT EQPT 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• 32WSS-L	L バンド用 32 チャンネル Wavelength Switch Selector (WSS) ユニット
• AD-1B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 帯域フィルタ
• AD-1C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 チャンネルフィルタ
• AD-2C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 2 チャンネルフィルタ
• AD-4B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 帯域フィルタ
• AD-4C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 チャンネルフィルタ
• AICI	AICI カード
• AIP	アラーム インジケータ パネル
• ALM-PWR	アラーム電源
• ASAP-4	4 つの PIM スロットを搭載した ASAP キャリア カード
• BP	NE のバックプレーン
• CE-100T-8	8 ポートの 100T カード
• CE-1000-4	4 ポート GIGE マッパー カード
• CRFT-TMG	クラフト タイミング
• DCC	データ通信チャンネル
• DMX-32	光逆多重化/多重化 (DMX) 32 チャンネル
• DS3i-N-12	DS3i-N-12 カード
• E1	E1 カード
• E1-42	42 ポート E1 カード
• E1000T-2	1000 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、2 ポートのインターフェイス カード
• E100T-12	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、12 ポートのインターフェイス カード
• E100T-4	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、4 ポートのインターフェイス カード
• E1N	E1N カード
• E3	E3 カード
• FILLER_CARD	フィラー カード
• FMEC-SMZ-E1	E1 カードに対応する FMEC カード
• FMEC-SMZ-E3	E3 カードに対応する FMEC カード
• FTA	NE のファントレイ
• FTA1	NE のファントレイ 1
• FTA2	NE のファントレイ 2
• G1K-4	G1K-4 カード
• MD-4	4 チャンネルの光マルチプレクサ/デマルチプレクサ
• ML100X-8	光インターフェイスを搭載した 8 ポート 100T カード
• MMU	マルチリング メッシュ アップグレードユニット
• MS-ISC-100T	内部セルフ接続に使用されるファストイーサネットスイッチ
• MUX-32	光多重化 (MUX) 32 チャンネル
• MXP-2.5G-10G	10G (4 × 2.5G) マックスポンダ カード
• MXP-MR-10DME	拡張 FEC 付き 10 Gbps データマックス

表 17-13 REPT EVT EQPT 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• OPT-AMP-L	L バンド用光プリアンプ ユニット
• OPT-BST	光ブースター増幅器
• OPT-BST-L	L バンド用光ブースター ユニット
• OPT-PRE	光プリアンプ
• OSC-CSM	SCM を使用する OSC
• OSCM	OSC モジュール
• PIM-4	4 つの PPM スロットを搭載したプラグイン可能なインターフェイス モジュール
• PPM-1	1 ポートの SFP モジュールを使用するプラグイン可能なポート モ ジュール
• SHELF	シェルフ エンティティ
• STM4	1 つまたは複数の STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM4-4	4 ポートの STM4 カード
• STM4-IR-1	1 つの STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェ イス カード
• STM4-LR-1	1 つの長距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするイン ターフェイス カード
• STM4-SR-1	1 つの短距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするイン ターフェイス カード
• STM64-4	4 ポートの STM64 カード
• STM64-LR-1	1 つまたは複数の STM64 光ファシリティをサポートするインターフェ イス カード
• STM1	複数の STM1 (155 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェ イス カード
• STM1-IR-4	4 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM1-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM1ATM-IR-6	6 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) ATM の光ファイバをサポートする インターフェイス カード
• STM1IR-STM1SH- 1310-8	XC-VXL-10G/XC-VXL-2.5G/192 を使用する ONS 15454 の下部スロッ トに装着する 8 ポートの STM1 カード
• STM1POS-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の POS 光ファシリティをサポート するインターフェイス カード
• STM16	1 つまたは複数の STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM16-AS-1	I/O スロットにプロビジョニング可能な 1 つの短距離用 OC-48 (10 Gbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM16-ELR-1	1 つの短距離用 STM16 (2.5 Gbs) の光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM16-IR-1	1 つの中距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするイン ターフェイス カード

表 17-13 REPT EVT EQPT 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• STM16-LR-1	1 つの長距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-SR-1	1 つの短距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• TCC	タイミング通信制御カード
• TXP-MR-10G	10G マルチレート トランスポンダカード
• TXP-MR-2.5G	保護されていないマルチレート 2.5G
• TXPP-MR-2.5G	保護されているマルチレート 2.5G
• UNKNOWN	不明な機器タイプ
• UNPROVISIONED	プロビジョニングされていない機器タイプ
• XC-VXC-10G	XC-VXC-10G クロスコネクタカード
• XCVXL-10G	XCVXL-10G クロスコネクタカード
• XCVXL-2.5G	XCVXL-2.5G クロスコネクタカード

17.14 REPT EVT FXFR

Report Event Software Download (ソフトウェア ダウンロード イベントの報告)

使用上のガイドライン FTP ソフトウェア ダウンロードの開始、終了、および進行状況の割合の状態を報告します。



(注) FXFR_RSLT は、FXFR_STATUS が COMPLD のときにだけ送信されます。



(注) PRCNT_XFRD は、FXFR_STATUS が IP または COMPLD のときにだけ送信されます。

カテゴリ ファイル転送

セキュリティ 検索

出力形式 SID DATE TIME
 A ATAG REPT EVT FXFR
 “<FILENAME>,<FXFR_STATUS>,[<FXFR_RSLT>],[<PRCNT_XFRD>]”
 ;

出力例 TID-000 1998-06-20 14:30:00
 A 100.100 REPT EVT FXFR
 “NEW.PKG,COMPLD,SUCCESS,21215147”
 ;

出力パラメータ 表 17-14 REPT EVT FXFR 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
FILENAME	パッケージが FTP サーバとコントローラ カードとの間で転送されているとき、ファイル名フィールドには、文字列 ACTIVE が含まれます。この転送の後、NE に 2 番目のコントローラ カードがある場合、REPT EVT FXFR メッセージが生成されている間に、ファイルは 2 番目のカードにファイル名 STANDBY でコピーされます。タイプは string です。
FXFR_STATUS	ファイル転送のステータス：START (開始)、IP (進行中)、または COMPLD (終了)。 パラメータ タイプは、TX_STATUS (ファイル転送のステータス) です。
• COMPLD	ファイル転送が終了しました。
• IP	ファイル転送が進行中です。
• START	ファイル転送が開始されました。

表 17-14 REPT EVT FXFR 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
FXFR_RSLT	ファイル転送の結果：成功または失敗。オプションです。 パラメータ タイプは、TX_RSLT (ファイル転送の結果) です。
• FAILURE	失敗
• SUCCESS	成功
PRCNT_XFRD	転送が完了している割合。タイプは string です。オプションです。

17.15 REPT EVT IOSCFG

Report Event Internet Operating System Configuration File (IOS コンフィギュレーション ファイル イベントの報告)

使用上のガイドライン

COPY-IOSCFG コマンドが実行された場合、Cisco IOS コンフィギュレーション ファイルのコピーステータスを報告します。



(注)

メッセージ内の SRC および DEST フィールドを見ることによって、このメッセージが、Cisco IOS コンフィギュレーションファイルのダウンロード/アップロード/マージによるものかどうかを識別できます。詳細については、COPY-IOSCFG コマンドを参照してください。



(注)

起動 Cisco IOS コンフィギュレーション ファイルを実行コンフィギュレーション ファイルにマージする場合、メッセージ内にはマージプロセスの結果 (成功/失敗) は示されません。

カテゴリ

ファイル転送

セキュリティ

検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT EVT IOSCFG
  "<AID>:<SRC>,<DEST>,<STATUS>,[<RESULT>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT EVT IOSCFG
  "SLOT-1:STARTUP,IOS-CONFIG-FILE-IN-NETWORK,COMPLD,SUCCESS"
;
```

出力パラメータ

表 17-15 REPT EVT IOSCFG 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1.11 EQPT」 [p.25-16] を参照)。機器のロット AID です。
SRC	ソースのアクセス ID。Cisco IOS コンフィギュレーション ファイルのコピー元を指定します。タイプは string です。
DEST	コピー先。Cisco IOS コンフィギュレーション ファイルのコピー先を指定します。タイプは string です。
STATUS	COPY-IOSCFG のステータス : START、IP、または COMPLD。 パラメータ タイプは、TX_STATUS (ファイル転送のステータス) です。
• COMPLD	ファイル転送が終了しました。
• IP	ファイル転送が進行中です。
• START	ファイル転送が開始されました。
RESULT	ファイル転送の結果 : 成功または失敗。オプションです。 パラメータ タイプは、TX_RSLT (ファイル転送の結果) です。
• FAILURE	失敗
• SUCCESS	成功

17.16 REPT EVT SECU

Report Event Security (セキュリティ イベントの報告)

使用上のガイドライン NE の非アラーム セキュリティ イベントの発生を報告します。

TR-NWT-000835 に基づき、セキュリティ アラームの AID は、Connection IDentifier (CID; 接続識別子) である必要がありますが、このリリースではサポートしていません。COM または UID が、ここでは、AID の代替として受け入れられます。CID は、将来のリリースでサポートされます。

単一の障害、単一のメッセージ / アラームのルールについては、セキュリティ アラームは REPT ALM SECU として報告されるため、REPT ALM COM としては報告されません。

NE がこのセキュリティ メッセージを一時的なメッセージとして送信するので、すべての TL1 自律メッセージを一貫させるために、TL1 エージェントは、セキュリティ メッセージを REPT EVT SECU として報告します。

デフォルトでは、このメッセージは抑制されます。スーパーユーザは、このメッセージを表示するために、ALW-MSG-SECU を実行する必要があります。

カテゴリ セキュリティ

セキュリティ スーパーユーザ

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT EVT SECU
"<AID>:<DNFIELD>,<CONDEFF>],,,,,,":\<SECURITY>:<DNFIELD1>"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT EVT SECU
"COM:LOGIN-FAILURE-PSWD,TC,,,,,":\<SECURITY>:
INVALID LOGIN - PASSWORD - SEE AUDIT LOG\""
```

出力パラメータ 表 17-16 REPT EVT SECU 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID。状態を持つエンティティを識別します。デフォルトで COM です。タイプは string です。
DNFIELD	タイプは string です。
CONDEFF	イベントによる NE の状態への影響 パラメータ タイプは COND_EFF で、影響を受けた装置の状態を示します。
• CL	持続状態が解除されています。
• SC	持続状態が発生しました。
• TC	一時的な状態です。

表 17-16 REPT EVT SECU 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
SECURITY	タイプは string です。
DNFIELD1	タイプは string です。

17.17 REPT EVT SESSION

Report Event Session (セッション イベントの報告)

使用上のガイドライン

NE とのセッションの確立に関連した非アラーム イベントを報告します。



(注)

- WARN フィールドには、セッション関連イベントのタイプに応じて異なる情報が含まれます。
- パスワードエージング機能が、有効でない (または、機能は有効だがパスワードが期限切れ間近でない) 場合の報告は、次のとおりです。
/*USER <UID> LOGGED IN <IP/SERIAL PORT*/
- 強制パスワード機能を実行させ、ユーザが初めてログインする (または、パスワードが期限切れ) 場合の報告は、次のとおりです。
/*PLEASE CHANGE PASSWORD BEFORE CONTINUING*/
- セッションが何らかの理由 (ユーザ タイムアウトを除く) で終了した場合、セッション終了の理由が警告 (<WARN>) に示されます。

カテゴリ

セキュリティ

セキュリティ

検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT EVT SESSION
"<AID>:<EXP>,<PCN>"
"<WARN>"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT EVT SESSION
"TCPP:YES,5-DAY"
"/* USER TERRI LOGGED IN TO TCCP */"
;
```

出力パラメータ

表 17-17 REPT EVT SESSION 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID。セッションが確立されている NE を識別します。タイプは string です。
EXP	パスワードが存続中（たとえば、パスワードの更新はこの時点で必要ない）か、期限切れ、または期限切れ間近かどうかを示します。 パラメータ タイプは YES_NO（ユーザのパスワードが期限切れ間近かどうか、ユーザが NE にログインしたかどうか、またはユーザが NE からロックアウトされているかどうかを示す）です。
• NO	いいえ
• YES	はい
PCN	既存パスワードの期限が切れるまでの残余日数。PCN は、EXP=YES で、1.) 警告期間が切れていない、または 2.) ユーザが初めてセッションを確立する新規ユーザで強制パスワード変更ポリシーがアクティブ化されている、場合にだけ表示されます。タイプは string です。
WARN	セキュリティ イベントについての詳細情報を含む、自由形式のテキスト。タイプは string です。

17.18 REPT EVT SYNCN

Report Event Synchronization (同期イベントの報告)

使用上のガイドライン 同期エンティティの非アラーム イベントの発生を報告します。

カテゴリ 同期

セキュリティ 検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT EVT SYNCN
  "<AID>:<CONDTYPE>,<CONDEFF>],,,,,,<DESC>],[<AIDDET>]"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT EVT SYNCN
  "SYNC-NE:SWTOINT,SC,,,,,;"SWITCH TO INTERNAL CLOCK",TCC"
;
```

出力パラメータ 表 17-18 REPT EVT SYNCN 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1.25 SYNC_REF」 [p.25-23] を参照)。アラーム状態の同期基準を識別します。
CONDTYPE	アラームまたは報告されたイベントの状態のタイプです。 パラメータ タイプは CONDITION で、問題が報告されたかどうか (トラブル通知が生成されたかどうか) に関係なく、ONS 15454 SDH シェルフ上で検出された問題を示します。報告される状態には、アラーム、Not-Alarmed (NA) 状態、および Not-Reported (NR) 状態が含まれます。状態のリストについては、表 26-1 (p.26-1) を参照してください。
CONDEFF	イベントによる NE の状態への影響 パラメータ タイプは COND_EFF で、影響を受けた装置の状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> CL 持続状態が解除されています。 SC 持続状態が発生しました。 TC 一時的な状態です。
DESC	状態の説明。オプションです。
AIDDET	AIDDET は、AID と同じアドレスリングルールを使用しますが、AID タイプと管理対象エンティティの詳細を特定します。オプションです。 パラメータ タイプは EQPT_TYPE (スロットにプロビジョニングされている機器のタイプ) です。 <ul style="list-style-type: none"> 32DMX-L L バンド用 32 チャンネル デマルチプレクサ ユニット

表 17-18 REPT EVT SYNCN 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• 32WSS-L	L バンド用 32 チャンネル Wavelength Switch Selector (WSS) ユニット
• AD-1B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 帯域フィルタ
• AD-1C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 1 チャンネルフィルタ
• AD-2C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 2 チャンネルフィルタ
• AD-4B	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 帯域フィルタ
• AD-4C	光アド/ドロップ多重化 (OADM) 4 チャンネルフィルタ
• AICI	AICI カード
• AIP	アラーム インジケータ パネル
• ALM-PWR	アラーム電源
• ASAP-4	4 つの PIM スロットを搭載した ASAP キャリア カード
• BP	NE のバックプレーン
• CE-100T-8	8 ポートの 100T カード
• CE-1000-4	4 ポート GIGE マッパー カード
• CRFT-TMG	クラフト タイミング
• DCC	データ通信チャンネル
• DMX-32	光逆多重化/多重化 (DMX) 32 チャンネル
• DS3i-N-12	DS3i-N-12 カード
• E1	E1 カード
• E1-42	42 ポート E1 カード
• E1000T-2	1000 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、2 ポートのインターフェイス カード
• E100T-12	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、12 ポートのインターフェイス カード
• E100T-4	100 Base T イーサネット ファシリティをサポートする、4 ポートのインターフェイス カード
• E1N	E1N カード
• E3	E3 カード
• FILLER_CARD	フィラー カード
• FMEC-SMZ-E1	E1 カードに対応する FMEC カード
• FMEC-SMZ-E3	E3 カードに対応する FMEC カード
• FTA	NE のファントレイ
• FTA1	NE のファントレイ 1
• FTA2	NE のファントレイ 2
• G1K-4	G1K-4 カード
• MD-4	4 チャンネルの光マルチプレクサ/デマルチプレクサ
• ML100X-8	光インターフェイスを搭載した 8 ポート 100T カード
• MMU	マルチリング メッシュ アップグレードユニット
• MS-ISC-100T	内部シェルフ接続に使用されるファストイーサネットスイッチ
• MUX-32	光多重化 (MUX) 32 チャンネル
• MXP-2.5G-10G	10G (4 × 2.5G) マックスポンダ カード
• MXP-MR-10DME	拡張 FEC 付き 10 Gbps データマックス

表 17-18 REPT EVT SYNCN 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• OPT-AMP-L	L バンド用光プリアンプ ユニット
• OPT-BST	光ブースター増幅器
• OPT-BST-L	L バンド用光ブースター ユニット
• OPT-PRE	光プリアンプ
• OSC-CSM	SCM を使用する OSC
• OSCM	OSC モジュール
• PIM-4	4 つの PPM スロットを搭載したプラグイン可能なインターフェイス モジュール
• PPM-1	1 ポートの SFP モジュールを使用するプラグイン可能なポート モ ジュール
• SHELF	シェルフ エンティティ
• STM4	1 つまたは複数の STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM4-4	4 ポートの STM4 カード
• STM4-IR-1	1 つの STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェ イス カード
• STM4-LR-1	1 つの長距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするイン ターフェイス カード
• STM4-SR-1	1 つの短距離用 STM4 (622 Mbps) 光ファシリティをサポートするイン ターフェイス カード
• STM64-4	4 ポートの STM64 カード
• STM64-LR-1	1 つまたは複数の STM64 光ファシリティをサポートするインターフェ イス カード
• STM1	複数の STM1 (155 Mbps) 光ファシリティをサポートするインターフェ イス カード
• STM1-IR-4	4 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM1-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM1ATM-IR-6	6 つの中距離用 STM1 (155 Mbps) ATM の光ファイバをサポートする インターフェイス カード
• STM1IR-STM1SH- 1310-8	XC-VXL-10G/XC-VXL-2.5G/192 を使用する ONS 15454 の下部スロッ トに装着する 8 ポートの STM1 カード
• STM1POS-SR-4	4 つの短距離用 STM1 (155 Mbps) の POS 光ファシリティをサポート するインターフェイス カード
• STM16	1 つまたは複数の STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM16-AS-1	I/O スロットにプロビジョニング可能な 1 つの短距離用 OC-48 (10 Gbps) 光ファシリティをサポートするインターフェイス カード
• STM16-ELR-1	1 つの短距離用 STM16 (2.5 Gbs) の光ファシリティをサポートするイ ンターフェイス カード
• STM16-IR-1	1 つの中距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするイン ターフェイス カード

表 17-18 REPT EVT SYNCN 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• STM16-LR-1	1 つの長距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• STM16-SR-1	1 つの短距離用 STM16 (10 Gbs) 光ファシリティをサポートするインターフェイスカード
• TCC	タイミング通信制御カード
• TXP-MR-10G	10G マルチレート トランスポンダカード
• TXP-MR-2.5G	保護されていないマルチレート 2.5G
• TXPP-MR-2.5G	保護されているマルチレート 2.5G
• UNKNOWN	不明な機器タイプ
• UNPROVISIONED	プロビジョニングされていない機器タイプ
• XC-VXC-10G	XC-VXC-10G クロスコネクタカード
• XCVXL-10G	XCVXL-10G クロスコネクタカード
• XCVXL-2.5G	XCVXL-2.5G クロスコネクタカード

17.19 REPT PM <MOD2>

Report Performance Monitoring (パフォーマンス モニタリングの報告) (10GFC、10GIGE、1GFC、1GFICON、2GFC、2GFICON、CLNT、D1VIDEO、DS3I、DV6000、E1、E3、E4、ESCON、ETRCLO、FSTE、G1000、GFPOS、GIGE、HDTV、ISC1、STM4、STM64、STM1、STM16、OCH、OMS、OTS、POS、STM1E、VC3、VC44C、VC38C、VC464C、VC48C、STS36C、VC4、VC416C、VC42C、VC43C、VC12)

使用上のガイドライン

SCHED-PMREPT で作成されたスケジュールに従って自律モニタリング統計情報を報告します。
プラットフォーム別にサポートされる修飾子については、表 27-1 (p.27-1) を参照してください。

カテゴリ

パフォーマンス

セキュリティ

検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT PM <MOD2>
  "<AID>:<MONTYPE>,<MONVAL>,<VLDTY>,<ISTM>,<DIRN>,<TMPER>,<MONDAT>,<MONTM>"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100 REPT PM 10GFC
  "FAC-3-1:CVL,10,PRTL,NEND,BTH,15-MIN,05-25,14-46"
;
```

出力パラメータ

表 17-19 REPT PM <MOD2> 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
AID	アクセス ID (「25.1 ALL」 [p.25-2] を参照)
MONTYPE	監視対象のタイプ パラメータ タイプは、ALL_MONTYPE (監視対象タイプのリスト) です。
• AISSP	Alarm Indication Signal (AIS; アラーム表示信号) の秒数 - パス
• ALL	使用可能なすべての値
• BBEP	SDH バックグラウンドブロック エラー パス
• BBE-PM	OTN- バックグラウンドブロック エラー - パス監視ポイント
• BBER	SDH バックグラウンドブロック エラー率
• BBER-PM	OTN - バックグラウンドブロック エラー率 - パス監視ポイント (パーミル値)
• BBER-SM	OTN - バックグラウンドブロック エラー率 - セクション監視ポイント (パーミル値)
• BBE-SM	OTN- バックグラウンドブロック エラー- セクション監視ポイント
• BIEC	FEC - ビット エラー修正済み
• CGV	8B10B - コードグループ違反

表 17-19 REPT PM <MOD2> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• CVCPP	コーディング違反 - CP ビット パス
• CVL	コーディング違反 - 回線
• CVP	コーディング違反 - パス
• CVS	コーディング違反 - セクション
• CVV	コーディング違反 - セクション
• DCG	8B10B - データ コード グループ
• ESCPP	エラー秒数 - CP- ビット パス
• ESL	エラー秒数 - 回線
• ESP	エラー秒数 - パス
• ES-PM	OTN- エラー秒数 - パス監視ポイント
• ESR	エラー秒数 - 率
• ESR-PM	エラー秒数率 - パス監視ポイント (パーミル値)
• ESR-SM	エラー秒数率 - セクション監視ポイント (パーミル値)
• ESS	エラー秒数 - セクション
• ES-SM	OTN- エラー秒数 - セクション監視ポイント
• ESV	エラー秒数 - VC パス
• etherStatsBroadcastPkts	受信したマルチキャストアドレス宛ての良好パケット数の合計
• etherStatsCollisions	衝突する伝送パケット数
• etherStatsCRCAlignErrors	長さが 64 ~ 1518 オクテット (フレーム構成ビットを除く、ただし FCS オクテットは含む) の受信パケット数の合計
• etherStatsDropEvents	ポート レベルで廃棄された受信フレーム数
• etherStatsFragments	受信した 64 オクテット未満のパケット数の合計
• etherStatsJabbers	受信した 1518 オクテット超のパケット数の合計
• etherStatsOctets	データのオクテット数の合計
• etherStatsOversizePkts	受信した 1518 オクテット超のパケット数の合計
• etherStatsPkts	受信したパケット数の合計 (不良パケット、ブロードキャストパケット、マルチキャストパケットを含む)
• etherStatsUndersizePkts	受信した 64 オクテット未満のパケット数の合計
• FCP	障害カウント - 回線
• FC-PM	OTN - 障害カウント - パス監視ポイント
• FC-SM	OTN - 障害カウント - セクション監視ポイント
• HP-AR	アベイラビリティ率
• HP-BBE	高次パスのバックグラウンドブロック エラー
• HP-BBER	高次パスのバックグラウンドブロック エラー率
• HP-EB	高次パスのエラー ブロック
• HP-ES	高次パスのエラー秒数
• HP-ESA	高次パスのエラー秒 - A
• HP-ESB	高次パスのエラー秒 - B
• HP-ESR	高次パスのエラー秒数率
• HP-FC	高次パスの障害カウント
• HP-NPJC-PDET	高次パスの負のポインタ位置調整カウント

表 17-19 REPT PM <MOD2> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• HP-NPJC-PGEN	高次パスのポインタ位置調整カウント
• HP-OI	停止強度
• HP-PJCDIFF	高次パスのポインタ位置調整カウントの差異
• HP-PJCS-PDET	高次パスのポインタ位置調整カウント秒数
• HP-PPJC-PDET	高次パスの正のポインタ位置調整カウント
• HP-PPJC-PGEN	高次パス、正のポインタ位置調整カウント
• HP-SEPI	使用可能時間内の SEP イベント数
• HP-SES	高次パスの重大エラー秒数
• HP-SESR	高次パスの重大エラー秒数率
• HP-UAS	高次パスの使用不可秒数
• ifInBroadcastPkts	前回のカウンタ リセット以降、受信したブロードキャスト パケット数
• ifInDiscards	着信パケット数
• ifInErrorBytePkts	受信エラー バイト
• ifInErrors	エラーを含む着信パケット (または伝送ユニット) 数
• ifInFramingErrorPkts	受信フレーム構成エラー
• ifInJunkInterPkts	受信インターパケット ジャンク
• ifInMulticastPkts	前回のカウンタ リセット以降、受信したマルチキャスト パケット数
• ifInOctets	前回のカウンタ リセット以降、伝送されたバイト数
• ifInUcastPkts	前回のカウンタ リセット以降、受信したユニキャスト パケット数
• ifOutBroadcastPkts	伝送されたブロードキャスト パケット数
• ifOutDiscards	送信パケット数
• ifOutErrors	エラーのため伝送できなかった送信パケット (または伝送ユニット) 数
• ifOutMulticastPkts	伝送されたマルチキャスト パケット数
• ifOutPayloadCrcErrors	受信したペイロード CRC エラー
• ifOutUcastPkts	伝送されたユニキャスト パケット数
• IOS	8B10B - アイドル順序セット
• IPC	無効なパケット カウント
• LBCL-AVG	平均レーザーバイアス電流 (uA)
• LBCL-MAX	最大レーザー バイアス電流 (uA)
• LBCL-MIN	最小レーザー バイアス電流 (uA)
• LBCN	SMT1-8 の正規化レーザー バイアス電流
• LBCN-HWT	レーザー バイアス電流
• LBCN-LWT	レーザー バイアス電流
• LOSSL	Loss of Signal (LOS; 信号損失) の秒数 - 回線
• LP-BBE	低次パスのバックグラウンドブロック エラー
• LP-BBER	低次パスのバックグラウンドブロック エラー率
• LP-EB	低次パスのエラーブロック
• LP-ES	低次パスのエラー秒

表 17-19 REPT PM <MOD2> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• LP-ESA	低次パスのエラー秒 - A
• LP-ESB	低次パスのエラー秒 - B
• LP-ESR	低次パスのエラー秒数率
• LP-FC	低次パスの障害カウント
• LP-NPJC-DET	低次の負のポインタ位置調整カウント、検出
• LP-NPJC-GEN	低次の負のポインタ位置調整カウント、生成
• LP-PPJC-DET	低次の正のポインタ位置調整カウント、検出
• LP-PPJC-GEN	低次の正のポインタ位置調整カウント、生成
• LP-SEP	3 ~ 9 の連続する重大エラー秒数 (SES)
• LP-SEPI	低次パスの重大エラー期間
• LP-SES	低次パスの重大エラー秒数
• LP-UAS	低次パスの使用不可秒数
• MS-PSC	保護スイッチ カウント
• MS-PSD	保護スイッチ時間
• NIOS	8B10B - 非アイドル順序セット
• NPJC-PDET	NPJC-PDET : 負のポインタ位置調整
• NPJC-PGEN	NPJC-PGEN : 負のポインタ位置調整
• OPR-AVG	平均受信パワー (1/10 uW)
• OPR-MAX	最大受信パワー (1/10 uW)
• OPR-MIN	最小受信パワー (1/10 uW)
• OPRN	STM1-8 の正規化光受信パワー
• OPRN-MAX	OPRN の最大値
• OPRN-MIN	OPRN の最小値
• OPT-AVG	平均送信パワー (1/10 uW)
• OPT-MAX	最大送信パワー (1/10 uW)
• OPT-MIN	最小送信パワー (1/10 uW)
• OPTN	STM1-8 カードの光送信パワーの正規化された値
• OPTN-MAX	OPTN の最大値
• OPTN-MIN	OPTN の最小値
• OPWR-AVG	光パワー - 平均間隔値 (1/10 dBm)
• OPWR-MAX	光パワー - 最大間隔値 (1/10 dBm)
• OPWR-MIN	光パワー - 最小間隔値 (1/10 dBm)
• PPJC-PDET	PPJC-PDET : 正のポインタ位置調整
• PPJC-PGEN	PPJC-PGEN : 正のポインタ位置調整
• PSC	保護スイッチング カウント
• PSC-R	保護スイッチング カウント - リング
• PSC-S	保護スイッチング カウント - スパン
• PSC-W	保護スイッチング カウント - 現用
• PSD	保護スイッチング時間
• PSD-R	保護スイッチング時間 - リング
• PSD-S	保護スイッチング時間 - スパン

表 17-19 REPT PM <MOD2> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• PSD-W	保護スイッチング時間 - 現用
• SASCPP	重大エラー フレーム構成 /AIS 秒数 - CP ビットパス
• SASP	重大エラー フレーム構成 /AIS 秒数パス
• SEFS	重大エラー フレーム構成秒数
• SESCOPP	重大エラー秒数 -CP ビットパス
• SESL	重大エラー秒数 - 回線
• SESP	重大エラー秒数 - パス
• SES-PM	OTN - 重大エラー秒数 - パス
• SESR	重大エラー秒数 - 率
• SESR-PM	OTN - 重大エラー秒数率 - パス監視ポイント (パーミル値)
• SESR-SM	OTN - 重大エラー秒数率 - セクション監視ポイント (パーミル値)
• SESS	重大エラー秒数 - セクション
• SES-SM	OTN - 重大エラー秒数 - セクション監視ポイント
• SESV	重大エラー秒数 -VC パス
• UASCPP	不可秒数 -CP ビットパス
• UASL	不可秒数 - 回線
• UASP	不可秒数 - パス
• UAS-PM	OTN - 不可秒数 - パス監視ポイント
• UAS-SM	OTN - 不可秒数 - セクション監視ポイント
• UASV	不可秒数 -VC パス
• UNC-WORDS	FEC - 修正不可ワード
• VPC	有効パケット カウント
MONVAL	MONTYPE によって識別されるレジスタが初期化される値、または監視対象パラメータの測定値。値は、数値カウントまたは、比率の形式です。タイプは <code>string</code> です。
VLDTY	指定された期間の情報が、期間全体で累積されているのか、または部分ごとに累積されているのかを示します。報告された PM データの有効性インジケータです。 パラメータ タイプは <code>VALIDITY</code> (応答の有効性) です。
• COMPL	完全応答
• PRTL	部分応答
ISTM	AID によって識別されるエンティティに関連して特定のコマンドに関連付けられた場所 パラメータ タイプは、 <code>LOCATION</code> (アクションが発生する場所) です。
• FEND	アクションは、ファシリティの遠端で発生します。
• NEND	アクションは、ファシリティの近端で発生します。
DIRN	AID により識別されるエンティティに関連する方向。AID により識別されるエンティティに関連する PM の方向。 パラメータ タイプは <code>DIRECTION</code> — 送受信方向です。
• BTH	送信および受信の両方向

表 17-19 REPT PM <MOD2> 出力パラメータ (続き)

パラメータおよび値	内容
• RCV	受信方向のみ
• TRMT	送信方向のみ
TMPER	パフォーマンス カウンタの累積期間 パラメータ タイプは、TMPER (パフォーマンス マネジメント センターの累積期間) です。
• 1-DAY	パフォーマンス パラメータ累積間隔: 24 時間単位。SDH PM データの場合、1 日分の履歴データだけが使用可能です。RMON 管理対象 PM データは、7 日間の履歴データが使用可能です。
• 1-HR	パフォーマンス パラメータ累積間隔: 1 時間単位。RMON 管理対象 PM データにだけ適用されます。24 時間の履歴データが使用可能です。
• 1-MIN	パフォーマンス パラメータ累積間隔: 1 分単位。RMON 管理対象 PM データにだけ適用されます。60 分間の履歴データが使用可能です。
• 15-MIN	パフォーマンス パラメータ累積間隔: 15 分単位。この累積間隔では、32 個の 15 分バケットの履歴データが使用可能です。
• RAW-DATA	パフォーマンス パラメータ累積間隔: カウンタが最後にクリアされたときから開始されます。RMON が管理する PM にだけ適用されます。
MONDAT	TMPER で指定される PM またはストレージレジスタ期間の開始日付。形式は、MM-DD です。タイプは string です。
MONTM	TMPER で指定される PM またはストレージレジスタ期間の開始時刻。形式は、HH-MM です。タイプは string です。

17.20 REPT SW

Report Switch (切り替えの報告)

使用上のガイドライン デュプレックス機器ペアの一方のユニットではスタンバイ状態への、相手ユニットではアクティブ状態へのオートノマス スイッチングを報告します。切り替えをトリガーするアラームまたはイベントの発生または解除の自動報告には、メッセージが伴います。

カテゴリ 保護

セキュリティ 検索

出力形式

```
SID DATE TIME
A ATAG REPT SW
  "<ACTID>,<STDBYID>"
;
```

出力例

```
TID-000 1998-06-20 14:30:00
A 100.100 REPT SW
  "SLOT-8,SLOT-10"
;
```

出力パラメータ 表 17-20 REPT SW 出力パラメータ

パラメータおよび値	内容
ACTID	アクティブ状態にある機器ユニットを識別します (「25.1.11 EQPT」 [p.25-16] を参照)。このパラメータでは、パラメータのグループ化は使用できません。
STDBYID	スタンバイ状態にある機器ユニットを識別します (「25.1.11 EQPT」 [p.25-16] を参照)。このパラメータでは、パラメータのグループ化は使用できません。

